



三学期が始まりました！

12月23日(金)から1月15日(日)までの冬休みが終わり、昨日から三学期が始まりました。

冬休み中は全児童が大きながや病気もなく、元気に有意義に過ごすことができたようです。ご家庭でのご指導のおかげだと思います。

みんな各教科や書きぞめなどの宿題や荷物を両手一杯に持って登校していました。

始業式では、校長先生から「今年の目標をもち、その目標を達成するために努力すること」についてのお話がありました。その後、各学年の代表者が「三学期の決意」を発表しました。それぞれが、スケートや6年生を送る会などの行事に対する目標や、学習に対する目標、児童会活動や委員会活動に対する目標などをしっかりと発表することができました。

児童にとっては、久しぶりの学校でしたが、みんな最後までしっかりとした態度で始業式に臨み、すばらしい三学期のスタートを切ることができました。

お知らせ

①第3回オープンスクールについて

1月19日(木)に第3回オープンスクールを行います。1・2校時はスケート場においてスケート教室を、3～6校時は授業を公開いたします。多くのおみなさんご参加をお待ちしております。

②PTA定例会について

2月2日(木)にPTA定例会を実施する予定です。よろしくお願いいたします。

③授業参観・学年懇談会について

2月6日(月)に授業参観・学年懇談会を実施する予定です。よろしくお願いいたします。

(裏に続く)



三学期は49日間という大変短い期間になります。保護者のみなさんには、オープンスクールや授業参観、PTA定例会、卒業式など、学校にいらしていただく場面も多いかと思いますが、本年もよろしくお願いたします。

1月7日に行われたお松引きの新聞記事を掲載いたします。



威勢よくお松引き 丹波山

丹波山村の新年行事「お松引き」が7日、村内で行われた。村民や観光客が「よい、よい」の掛け声とともに、高さ約5メートル、重さ約2トンの「お松」を一斉に引き、家内安全や五穀豊穡を祈った。

300年以上の歴史があるとされる伝統行事。「修羅」と呼ばれる木製そりの上に、家々から集めた正月飾りや門松などを積み上げた「お松」を引き歩く。お松には今年のおと「酉」をかたどった飾りを備え付けた。

▲
威勢のいい掛け声とともに「お松」を引く地域住民や観光客 丹波山村



お松は国道411号沿いの熊野神社前を出発。「やると言ったら、やるわいな」の木やり歌に合わせ、村民や観光客が威勢のいい掛け声を上げながら約400メートルを引き歩いた。沿道の民家の2階からはミカンや菓子がまかれ

た。国道沿いでは、村観光協会が「お松引き」の費用確保に向けて「ワンコイン寄付」を募り、寄付金500円ごとに特製のナップサックをプレゼントした。〈野口健介〉

119面に正月行事グラフ